

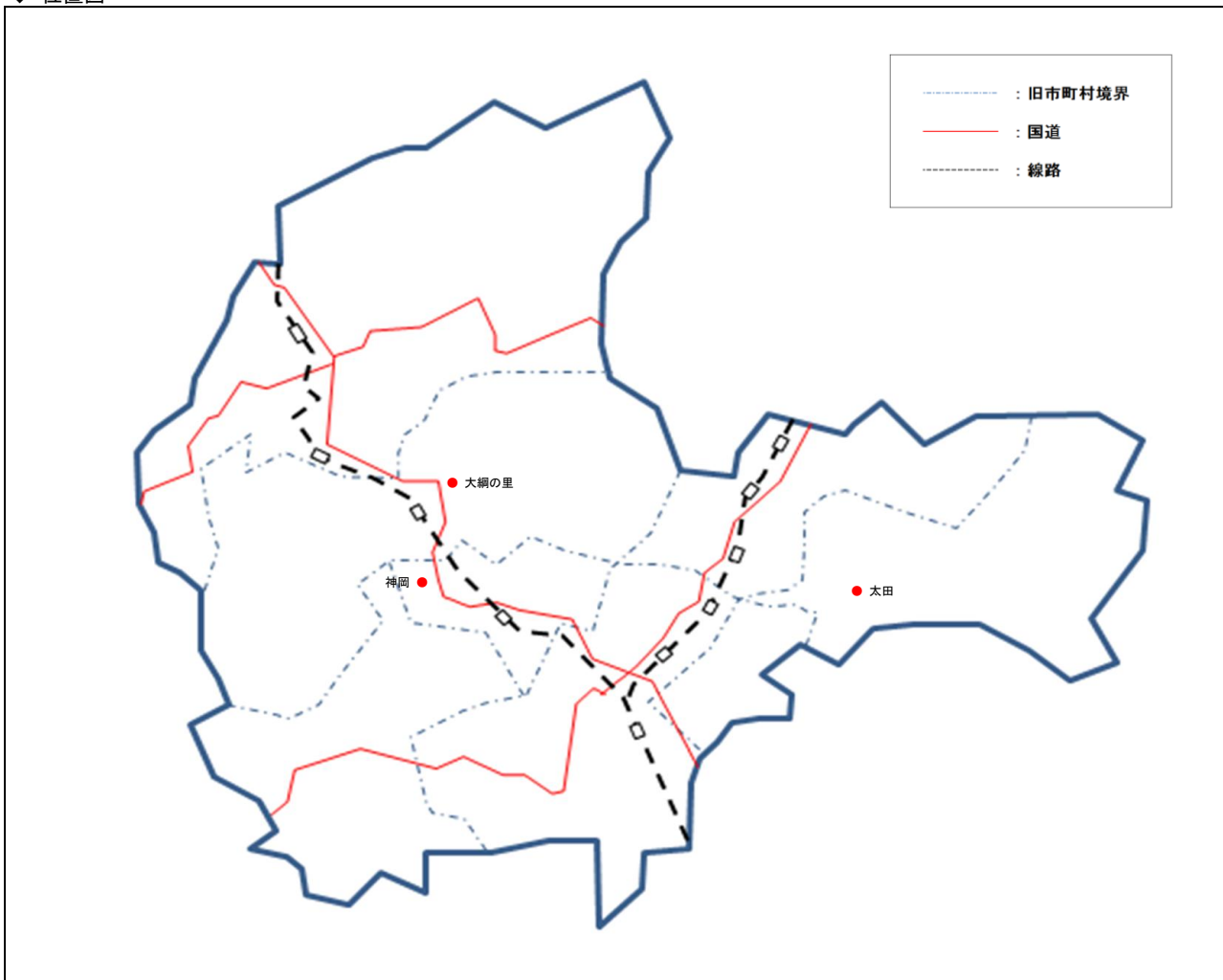
13. 農業施設

神岡農林水産物処理加工施設では、地域の婦人加工グループが味噌の加工や漬物、菓子の製造などを行っており、隣接する道の駅かみおかや地元の温泉施設（嶽の湯）で販売しています。なお、現在利用している組合員の高齢化に伴い、現状のままでは数年後に組合の解散が考えられ、その際は施設のあり方を検討する必要があります。

西仙北地域産物加工販売施設は「大綱の里」として地域で採れた農産物や加工品などを販売している直売所です。冬場は来客数がやや落ち込みますが、月平均2千人程度の来客数となっています。

太田農産物処理加工施設は、市農業振興情報センターに隣接しており、JAの倉庫だった建物を改装し平成10年に加工施設として運営しています。JA農産加工部が主に利用しており、伝統技術を生かした製品開発や加工品の販売などを行っています。

◆ 位置図

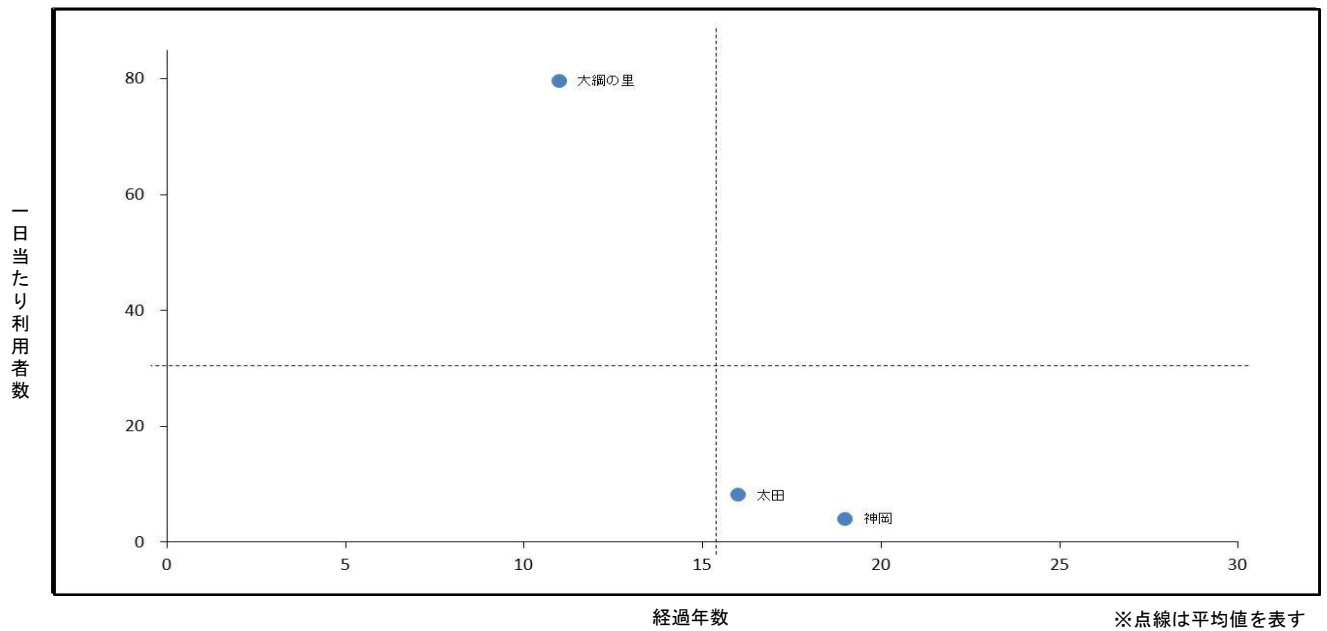


◆ 施設別概要

No.	施設名	設置年	経過 年数	借地の 有無	借地料 (円)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	整備費 (千円)	運営形態	指定管理料 (円)
1	神岡農林水産物処理加工施設	平成 7年	19			982	363	179,110	直営	
2	西仙北地域産物加工販売施設（大綱の里）	平成 15年	11			1,159	70	32,813	指定管理者	0
3	太田農産物処理加工施設	平成 10年	16			情報センターに 含む	293	76,116	指定管理者	0

※ 表中の数字は平成25年度実績

《 経過年数と開館一日当たり利用者数から見る施設の現状 》



神岡農林水産物処理加工施設



太田農産物処理加工施設



西仙北地域産物加工販売施設（大綱の里）



開館 日数	利用 日数	利用率 (%)	利用 者数	開館1日当 利用者数	運営コスト (円)	開館1日当 コスト (円)	現状・課題等	方向性
365	357	97.8	1,424	3.9	2,076,515	5,689	■神岡加工所利用組合さわやか加工グループに管理を委託 ■加工グループへの譲渡も検討したが、メンバーの高齢化により施設利用の継続も危ういことから困難である	
316	316	100.0	25,108	79.5	197,400	625	■西仙北地域産物展示販売施設協議会が指定管理者	
365	251	68.8	3,007	8.2	0	0	■秋田おほこ農業協同組合が指定管理者 ■施設は主にJA農産加工部が使用 ■小規模修繕はJAで行っており、大規模改修の予定はない	

14. 畜産施設

市内では牛の放牧を笹倉、黒森山、協和の3カ所で行っています。松倉牧場は使用しておらず、廃止予定となっています。牧野は西仙北地域に7カ所、南外地域に4カ所、太田地域に1カ所あり、利用する農家が追肥から牧草の刈り取りまで行っています。設置から20年以上経過しており、利用者数も減少していますが、廃止に当たっては元々は山林であったため、原状復帰して地権者へ返還する必要があるため、費用も多額になることから、利用者に管理させて現状維持している状況となっています。

協和家畜排泄物処理施設は、利用者が指定管理者である堆肥生産組合に限られていることから、組合への譲渡を検討する必要があります。

中仙と南外の2カ所の死亡獣畜取扱場は利用者は少ないものの、火事など突発的な事情が発生した際に埋め立てる場所が必要なことから廃止することはできません。ただし、利用状況から施設の集約は考えられます。



松倉牧場



笹倉放牧場



黒森山放牧場

◆ 地域別施設数

地域	施設数	地域	施設数
大曲	1	協和	2
神岡	1	南外	4
西仙北	7	仙北	0
中仙	1	太田	1
計		17	

◆ 経過年数順

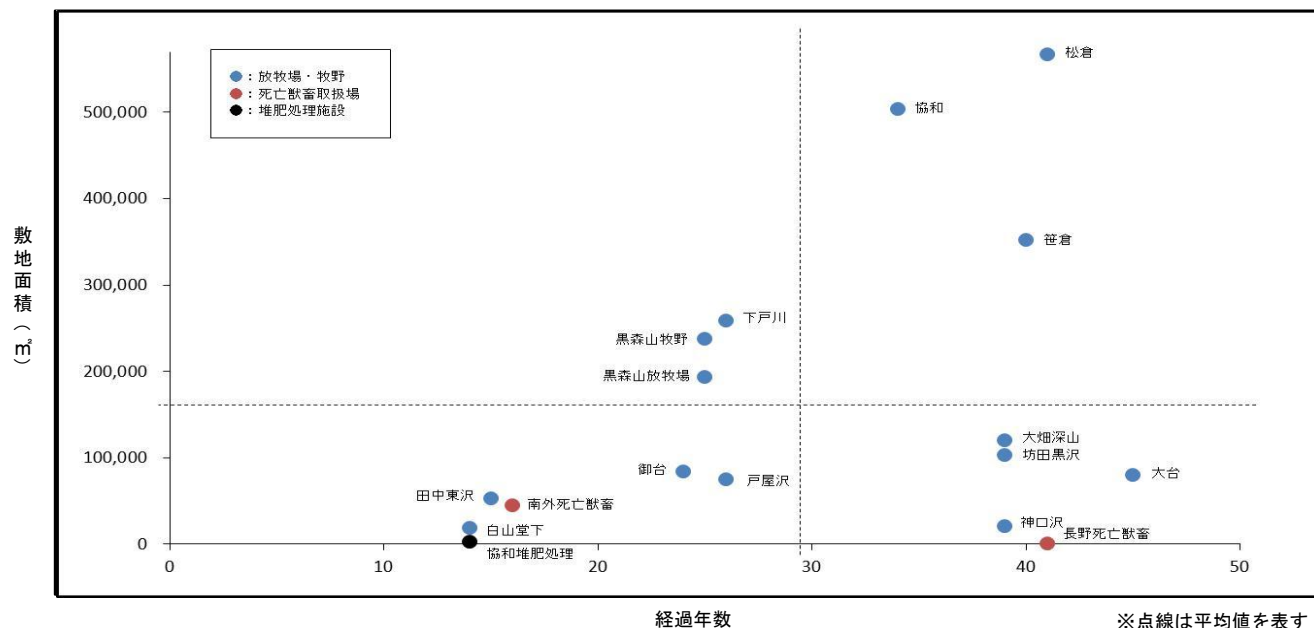
No.	施設名	地域	経過年数
1	大台団地	太田	45
2	松倉牧場 中仙長野死亡獣畜取扱場	大曲 中仙	41
4	笹倉放牧場	神岡	40
16	白山堂下牧野 協和家畜排泄物処理施設	西仙北 協和	14

◆ 施設別概要

No.	施設名	地域	設置年	経過年数	借地の有無	借地料(円)	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	整備費(千円)	運営形態	指定管理料(円)
1	松倉牧場	大曲	昭和 48年	41	有	609,994	567,122		不明	直営	
2	笹倉放牧場	神岡	昭和 49年	40			352,000		28,483	直営	
3	黒森山放牧場	西仙北	平成 1年	25			193,000		55,735	直営	
4	黒森山牧野	西仙北	平成 1年	25			237,000		25,689	直営	
5	戸屋沢牧野	西仙北	昭和 63年	26	有	51,980	74,300		52,379	直営	
6	御台牧野	西仙北	平成 2年	24	有	26,800	83,402		21,835	直営	
7	下戸川牧野	西仙北	昭和 63年	26	有	246,684	258,280		134,181	直営	

※ 表中の数字は平成25年度実績

《 経過年数と敷地面積から見る施設の現状 》



◆ 敷地面積順

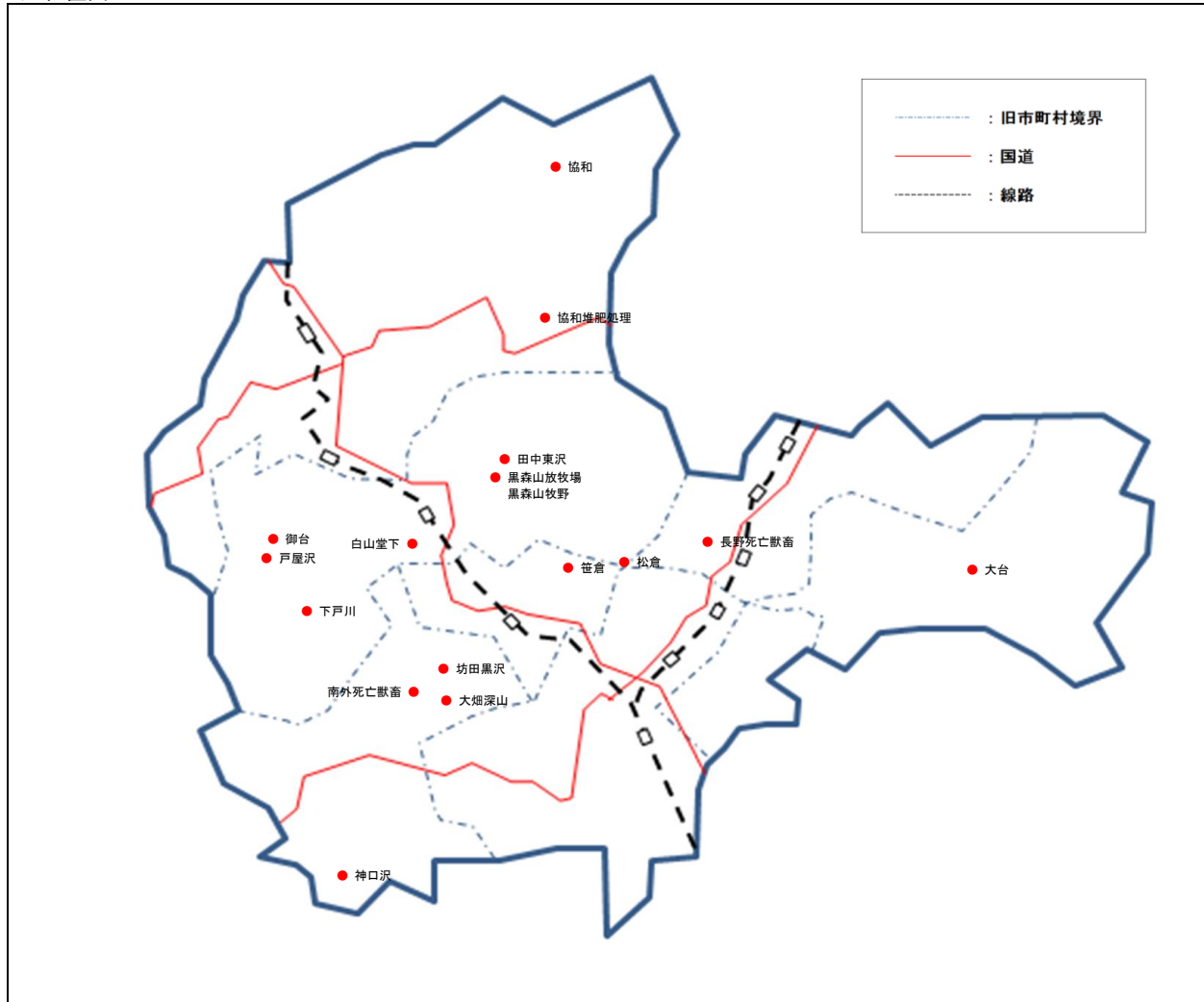
No.	施設名	地域	面積 (㎡)
1	松倉牧場	大曲	567,122
2	協和放牧場	協和	503,000
3	笹倉放牧場	神岡	352,000
17	中仙長野死亡獣畜取扱場	中仙	713

◆ 運営コスト順

No.	施設名	地域	金額 (円)
1	黒森山放牧場	西仙北	3,628,357
2	笹倉放牧場	神岡	2,816,220
3	協和放牧場	協和	2,772,148
12	黒森山牧野 他5施設	西仙北 他	0

開場 日数	利用 日数	利用率 (%)	利用 頭数	開場1日当 利用頭数	運営コスト (円)	開場1日当 コスト (円)	現状・課題等	方向性
214	0	0.0	0	0.0	609,994	2,850	■H26に有刺鉄線などを撤去し、施設を廃止予定	
183	183	100.0	10,868	59.4	2,816,220	15,389	■利用農家で組織している「放牧場互助会」が運営 ■シーズン中は60頭ほどの牛が放牧されている	
152	152	100.0	4,492	29.6	3,628,357	23,871	■シーズン中は30頭ほどの牛が放牧されている	
214	不明	不明	不明	不明	0	0	■位置付けは牧野だが、放牧場として利用されている	
214	不明	不明	不明	不明	51,980	243	■利用農家が追肥から牧草の刈り取りまで行っている	
214	不明	不明	不明	不明	26,800	125	■利用農家が追肥から牧草の刈り取りまで行っている	
214	不明	不明	不明	不明	246,684	1,153	■利用農家が追肥から牧草の刈り取りまで行っている	

◆ 位置図



◆ 施設別概要

No.	施設名	地域	設置年	経過 年数	借地の 有無	借地料 (円)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	整備費 (千円)	運営形態	指定管理料 (円)	
8	田中東沢牧野	西仙北	平成 11年	15			53,000		不明	直営		
9	白山堂下牧野	西仙北	平成 12年	14			18,000		不明	直営		
10	中仙長野死亡獣畜取扱場	中仙	昭和 48年	41			713		不明	直営		
11	協和家畜排泄物処理施設（堆肥処理施設）	協和	平成 12年	14	有	42,000	2,753	1,218	61,327	指定管理者	301,344	
12	協和放牧場	協和	昭和 55年	34	有	スキー場で支払	503,000		73,337	直営		
13	南外死亡獣畜取扱場	南外	平成 10年	16			45,090		不明	直営		
14	坊田黒沢牧野	南外	昭和 50年	39	有	103,385	103,172		278,168	直営		

※ 表中の数字は平成25年度実績



黒森山牧野



戸屋沢牧野



御台牧野



下戸川牧野



田中東沢牧野



白山堂下牧野

開場 日数	利用 日数	利用率 (%)	利用 者(頭)数	開場1日当 利用者(頭)数	運営コスト (円)	開場1日当 コスト(円)	現状・課題等	方向性
214	0	0.0	0	0.0	0	0	■草地が排水不良のため荒廃し、採草できないため、H24から利用農家はいない ■出羽丘陵開発事業で造成されたことから、廃止や縮小に当たっては国・県の同意を得なければならない ■今後廃止を検討	
214	0	0.0	0	0.0	0	0	■現在牧野は、国交省の河川改修事業の仮置土に利用されている(利用はH30まで。その後補償で牧草の播種を実施) ■実態は草地が荒廃しているため利用農家はいない ■今後廃止を検討	
365	0	0.0	0	0.0	0	0	■通常、牛や豚等が死亡した場合はへい獣処理場で処分するが、火事等により処理出来ない場合に使用される ■過去3年間の使用実績はH24に1件有り ■南外に閉鎖状態の同類施設が1カ所あるため、当施設に機能を集約することを検討	
365	56	15.3	56	0.2	343,344	941	■稲沢堆肥生産組合が指定管理者 ■組合のみの利用に限られているため、堆肥生産組合に譲渡を検討	
163	163	100.0	1,700	10.4	2,772,148	17,007	■冬季は協和スキー場のゲレンデとなる ■土地賃借料はスキー場予算で支出している(約50人の個人所有者に支払っている)	
365	0	0.0	0	0.0	0	0	■現在閉鎖状態 ■山間部にあるため、冬期間は施設に行くことができない ■中仙の施設に機能移転することを検討	
214	不明	不明	不明	不明	163,385	763	■現在は閉鎖状態 ■土地返還条件に構造物撤去と保安林指定の要望有り ■東北農政局と林野庁の保安林指定許可に5年以上必要 ■構造物撤去には周辺工事を含め約6,500千円の見込み ■廃止に向け、土地返還条件の改善を検討	

◆ 施設別概要

No.	施設名	地域	設置年	経過 年数	借地の 有無	借地料 (円)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	整備費 (千円)	運営形態	指定管理料 (円)
15	神口沢牧野	南外	昭和 50年	39	有	30,000	20,000		6,191	直営	
16	大畑深山牧野	南外	昭和 50年	39	有	225,564	119,803		278,168	直営	
17	大台団地	太田	昭和 44年	45			80,000		0	直営	

※ 表中の数字は平成25年度実績



中仙長野死亡獣畜取扱場



協和家畜排泄物処理施設



坊田黒沢牧野



神口沢牧野

開場 日数	利用 日数	利用率 (%)	利用 者数	開場1日当 利用者数	運営コスト (円)	開場1日当 コスト(円)	現状・課題等	方向性
214	不明	不明	不明	不明	30,000	140	■H18.3月の融雪災害があった時から閉鎖状態 ■H24に廃止を検討したが、地権者への土地現状復帰に多額の費用がかかる見込み ■廃止に向け、土地返還条件の改善を検討	
214	不明	不明	不明	不明	225,564	1,054	■H19から閉鎖状態 ■H26に管理棟を解体した ■地権者から返還条件として、構造物撤去と保安林指定の要望有り ■廃止に向け、土地返還条件の改善を検討	
214	不明	不明	不明	不明	0	0	■冬季は大台スキー場のゲレンデとなる ■牧草地は畜産農家に無償で使用させている	



協和放牧場



南外死亡獣畜取扱場



大畑深山牧野



大台団地

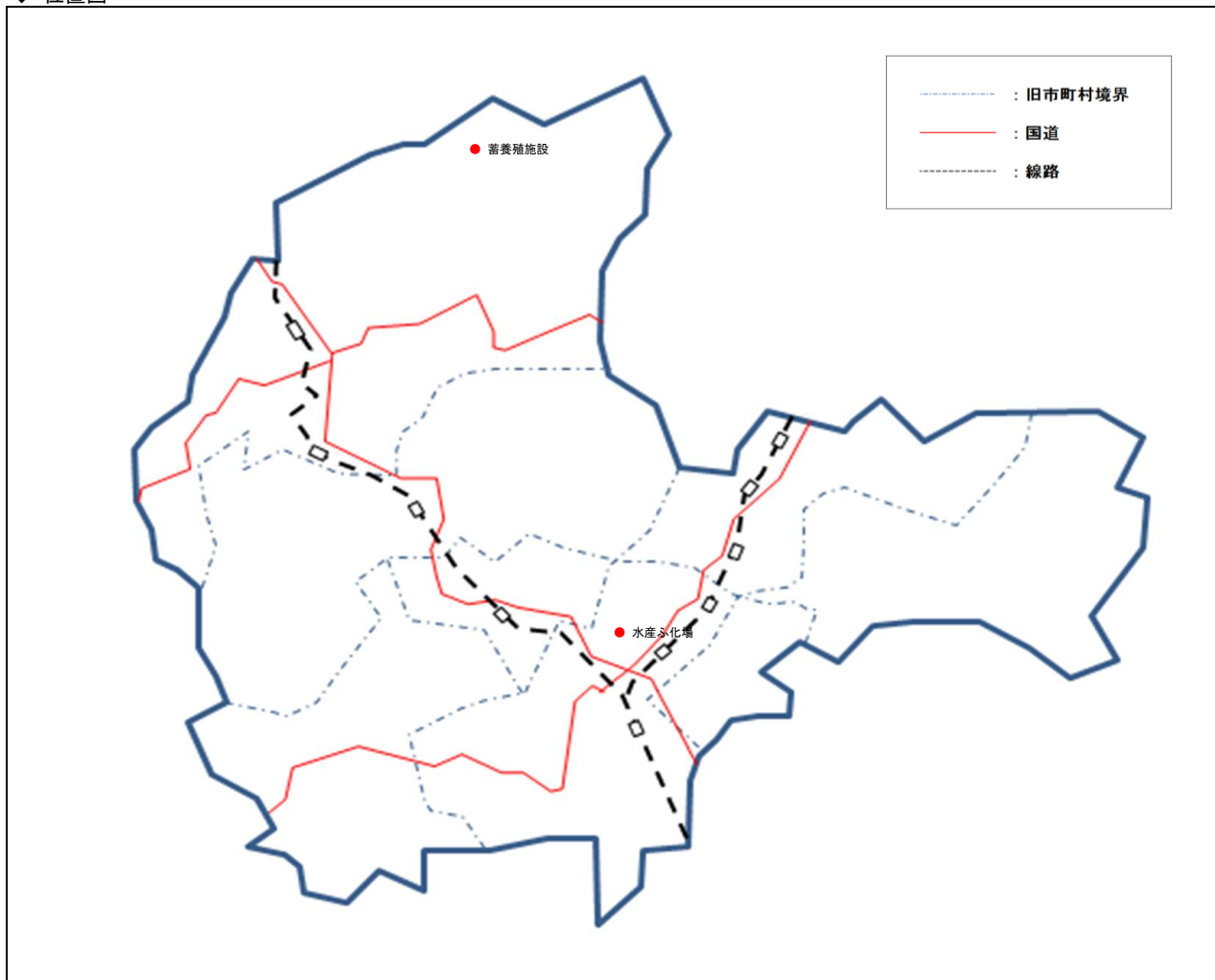
15. 水産施設

水産施設として、市内には大曲地域に水産ふ化場、協和地域に蓄養殖施設があります。

ふ化場は、明治28年に県営ふ化場として当時の大川西根村字蛭川に設置され、昭和33年に旧大曲市に譲渡され、市営水産ふ化場として発足し、平成17年の合併後からは大仙市営ふ化場として現在に至っています。現在の施設は昭和55年から57年にかけて国県の補助事業でふ化室、管理室、稚魚池などを整備したものであり、老朽化が目立っていたことから、平成19年度から20年度にかけて給水設備工事水槽やコンクリート橋の補修工事などを実施しています。また、平成25年度に飼育池の改修を行っています。鮭や鱒の採卵、ふ化、放流などの事業を行っており、小学生を交えて鮭の放流式も実施しています。

協和地域の蓄養殖施設ではイワナやヤマメの養殖・販売を行っており、地域のイベントなどにも提供しています。また、隣接する釣堀にも放流し、釣った魚を焼いて食べることもできます。

◆ 位置図

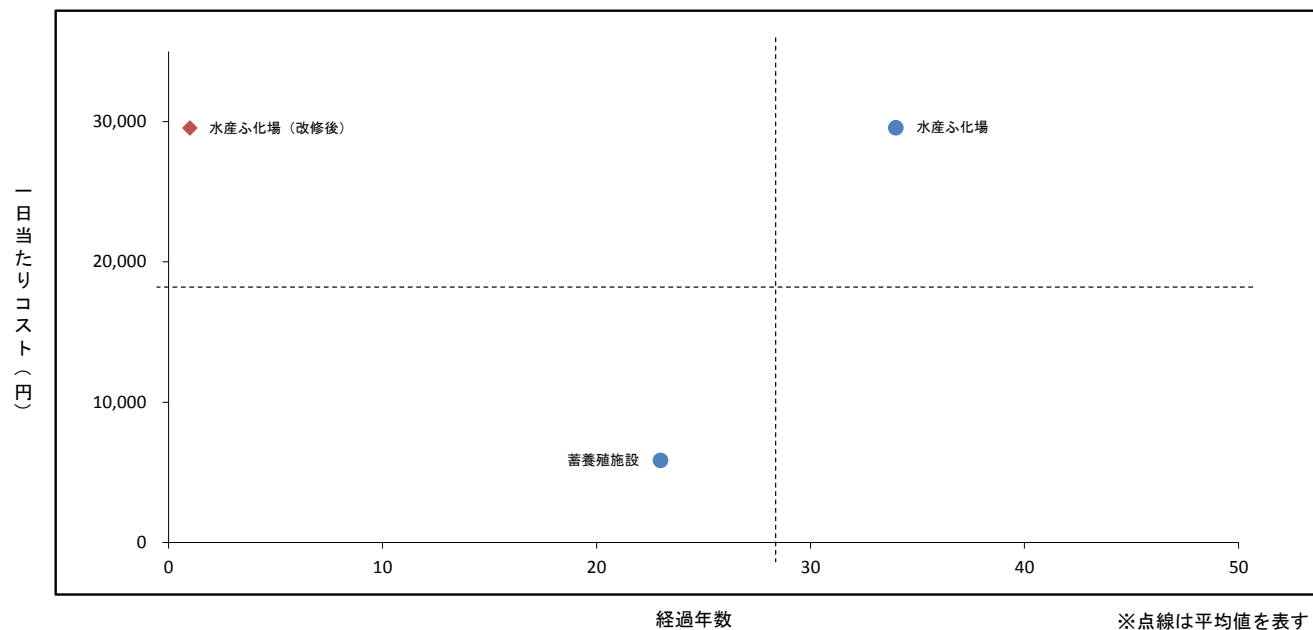


◆ 施設別概要

No.	施設名	地域	設置年	経過 年数	借地の 有無	借地料 (円)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	整備費 (千円)	運営形態	指定管理料 (円)
			大規模改修								
1	水産ふ化場	大曲	昭和 55年	34	有	425,712	6,029	194	69,518	直営	
			平成 25年	1							
2	協和内水面漁業近代化施設（蓄養殖施設）	協和	平成 3年	23	有	23,124	1,487	565	36,302	指定管理者	2,130,403

※ 表中の数字は平成25年度実績

《 経過年数と開館一日当たり運営コストから見る施設の現状 》



水産ふ化場



協和内水面漁業近代化施設

開館日数	利用日数	利用率(%)	利用者数	開館1日当利用者数	運営コスト(円)	開館1日当コスト(円)	現状・課題等	方向性
365	不明	不明	不明	不明	10,784,084	29,545	■県営ふ化場をS33に市へ委譲され、S55に整備した ■現在の監視舎はH19に外壁・屋根を全面改修 ■飼育池はH20に1カ所、H25に2カ所改修した ■管理運営は鮭ふ化放流事業組合の委託	
365	不明	不明	777	2.1	2,130,403	5,837	■庄内養殖管理組合が指定管理者 ■以前町営で赤字続きのため廃止を検討したところ、地元で組合を結成し運営を任せることになった ■組合が自立可能であれば譲渡を検討	

16. 産業研修施設

大曲地域職業訓練センターは、平成23年に独立行政法人雇用・能力開発機構から市に無償譲渡され、市直営となった施設で、大曲仙北職業訓練協会が指定管理者となり事業運営しています。大曲仙北管内唯一の職業訓練施設として、中小企業・求職者に対して事業主・事業団体が各種職業教育訓練を行っています。また、地域住民に対して各種講習・講座・教室等を行う場を提供し、職業訓練に対する理解を深める役割も果たしています。

新規就農者研修施設は西仙北地域と太田地域に1カ所ずつ設置しています。市では旧太田町が平成10年に農業振興の拠点施設として設置した「農業振興情報センター」を活用して、農業後継者育成のための研修生の受け入れを行っていましたが、研修希望者が増加する傾向にあることから、同センターを「東部新規就農者研修施設」と改め、旧西仙北西中学校校寄宿舎を活用して「西部新規就農者研修施設」として新たに開設しています。



大曲地域職業訓練センター

◆ 地域別施設数

地域	施設数	地域	施設数
大曲	1	協和	0
神岡	0	南外	0
西仙北	1	仙北	0
中仙	0	太田	2
		計	4

◆ 経過年数順

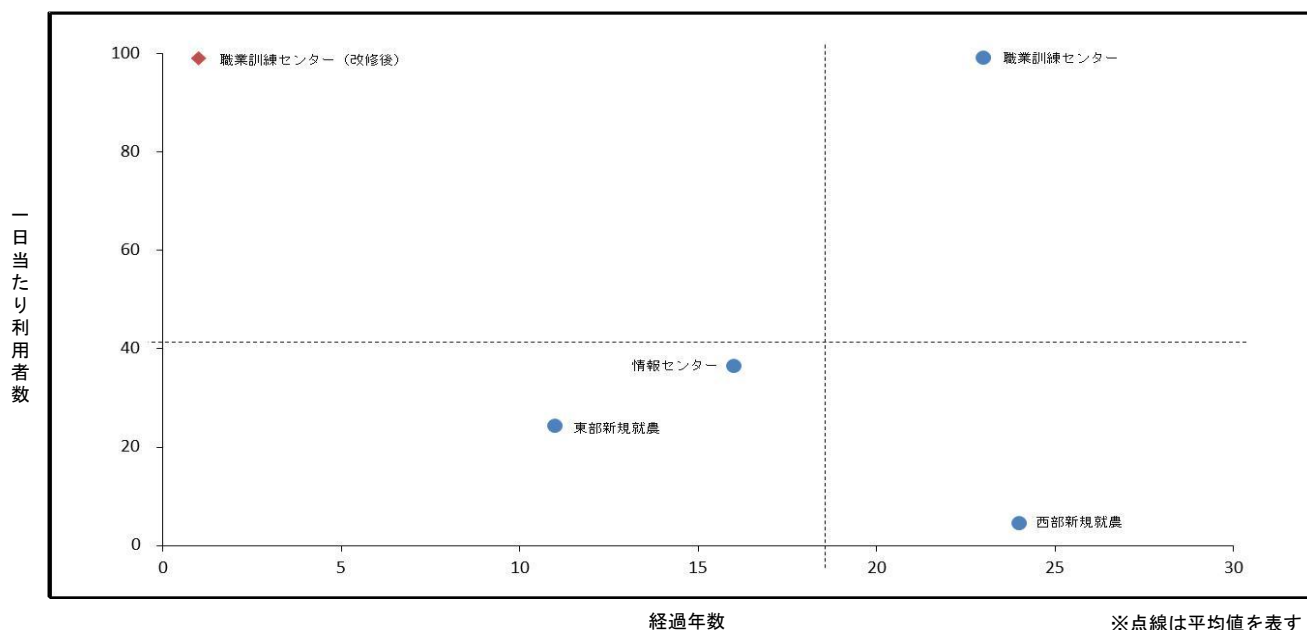
No.	施設名	地域	経過年数
1	西部新規就農者研修施設	西仙北	24
2	大曲地域職業訓練センター	大曲	23
3	農業振興情報センター	太田	16
4	東部新規就農者研修施設	太田	11

◆ 施設別概要

No.	施設名	地域	設置年	経過年数	借地の有無	借地料(円)	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)	整備費(千円)	運営形態	指定管理料(円)
			大規模改修								
1	大曲地域職業訓練センター	大曲	平成 3年	23	有	2,547,264	1,906	1,240	322,000	指定管理者	7,978,817
			平成 25年	1							
2	西部新規就農者研修施設	西仙北	平成 2年	24			6,200	302	19,800	直営	
3	農業振興情報センター	太田	平成 10年	16			2,614	462	146,885	直営	
4	東部新規就農者研修施設	太田	平成 15年	11			17,646	140	100,003	直営	

※ 表中の数字は平成25年度実績

《 経過年数と開館一日当たり利用者数から見る施設の現状 》



◆ 利用者順

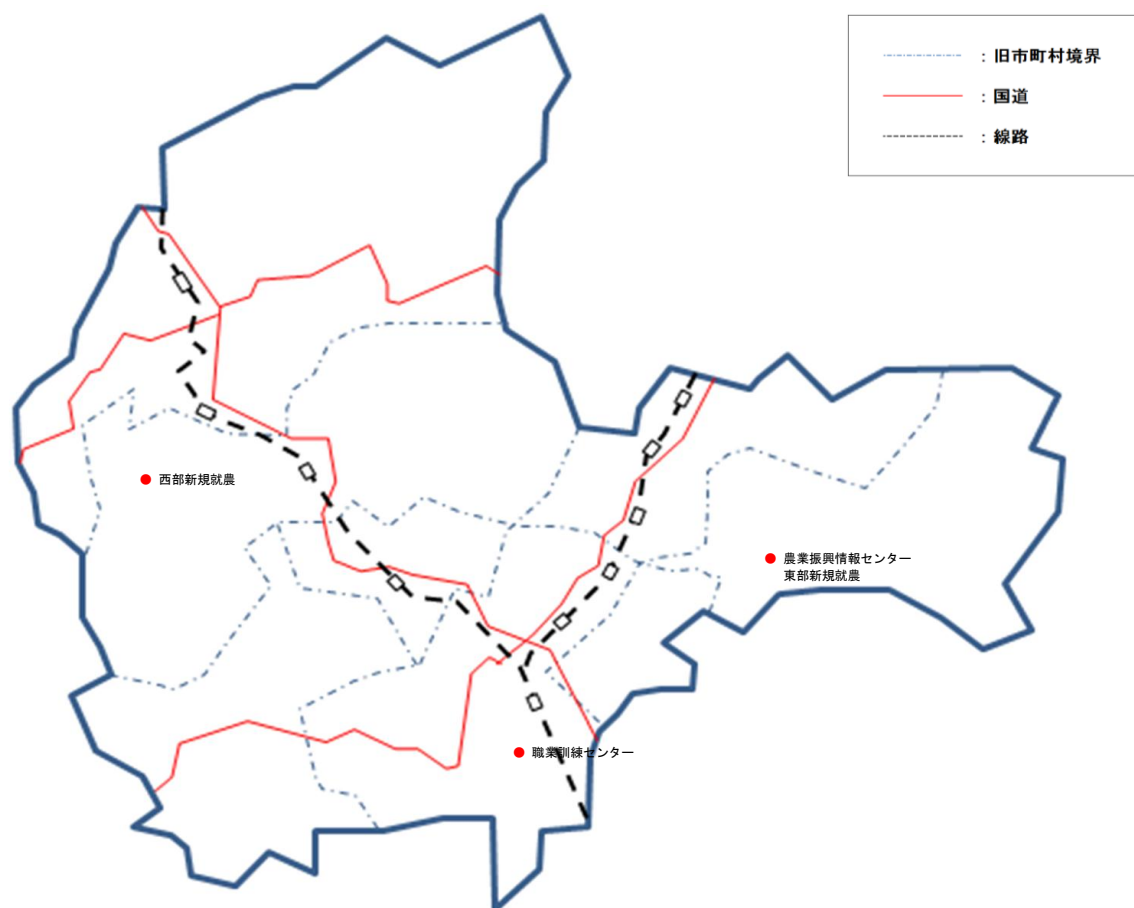
No.	施設名	地域	利用者数
1	大曲地域職業訓練センター	大曲	29,147
2	農業振興情報センター	太田	12,028
3	東部新規就農者研修施設	太田	5,906
4	西部新規就農者研修施設	西仙北	1,081

◆ 運営コスト順

No.	施設名	地域	金額 (円)
1	大曲地域職業訓練センター	大曲	12,271,181
2	東部新規就農者研修施設	太田	8,628,948
3	西部新規就農者研修施設	西仙北	4,232,150
4	農業振興情報センター	太田	3,454,252

開館 日数	利用 日数	利用率 (%)	利用 者数	開館1日当 利用者数	運営コスト (円)	開館1日当 コスト (円)	現状・課題等	方向性
294	244	83.0	29,147	99.1	12,271,181	41,739	■大曲仙北職業訓練協会が指定管理者 ■H23～H25に国全額補助で空調・屋根・外壁を改修 ■将来的は協会に譲渡することも考えられる	
244	244	100.0	1,081	4.4	4,232,150	17,345	■旧西仙北西中学校の寄宿舎をH24に一部改修したほか、出荷調整室を増築してH25開設 ■研修生の人数は通年研修が5人、冬期間のみ研修が1人の計6人	
330	330	100.0	12,028	36.4	3,454,252	10,467	■施設は事務室、J A農産加工部の直売所、土壌分析室に活用 ■直売所では農業研修施設で作られた規格外の野菜も売っている	
244	244	100.0	5,906	24.2	8,628,948	35,365	■研修生の人数は通年研修が9人、冬期間のみ研修が1人の計10人 ■H26に試験ほ場拡大のため隣接地を購入予定	

◆ 位置図





西部新規就農者研修施設



農業振興情報センター



東部新規就農者研修施設